

心のバリアフリーに対する社会的気運の醸成を図るため、意識啓発等に取り組む企業として 東京都「心のバリアフリー」サポート企業に登録されました

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:若林 久)は、2020 年 3 月 26 日(木)に東京都「心のバリアフリー」サポート企業に登録されましたので、お知らせいたします。私鉄での登録は当社が初めてとなります。

西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しております。高齢の方や障害をお持ちの方、乳幼児をお連れの方など、誰もが円滑に移動できる環境を提供し、心のバリアフリーに対する社会的気運の醸成への貢献を目指してまいります。

当社のバリアフリーに関する取り組みは、別紙のとおりです。

■東京都「心のバリアフリー」サポート企業とは

東京都が、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、企業等と連携し、心のバリアフリーに対する社会的気運の醸成を図るため、意識啓発等に取り組む企業等を「心のバリアフリー」サポート企業として登録するものです。「心のバリアフリー」は、高齢の人や障害のある人、乳幼児を連れた人など、誰もが円滑に移動し、さまざまな活動を楽しめるまちづくりを進めるには、施設整備だけでなく、全ての人が平等に参加できる社会や環境について考え、必要な行動を続けることとされています。

[https:// www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2019/03/26/16.html](https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2019/03/26/16.html)



【別紙】

西武鉄道のバリアフリーの取り組み

■ 駅サービス向上への取り組み

すべてのお客さまに気持ち良く過ごしていただくために、駅サービスの向上に取り組んでいます。

・駅係員や乗務員の「サービス介助士」の資格取得

駅係員や乗務員が「サービス介助士」の資格を取得しており、接客のエキスパートとして活躍しています。

「サービス介助士」とは、公益財団法人「日本ケアフィット共育機構」認定の資格です。この資格は、ご高齢者や障がいをお持ちのお客さまへの「おもてなしの心」と「介助技術」の習得を目的としています。

当社では、駅係員全員の取得を目指しています。



・駅ボランティアの実施

所沢市と協力し、2004年度より「駅ボランティア」を開始。所沢市内の駅を利用する中学生以上の方、秋草学園短期大学「地域保育学科」と「文化表現学科」の皆さまなどが活動しています。

駅をご利用のご高齢者や障がいをお持ちのお客さまのために、きつぷの購入や手荷物の運搬、通路や階段の移動などをサポートしています。



・マタニティマークの配布

鉄道利用の際、「妊娠初期の場合は外見からは分かりにくく、妊婦と気付いてもらえない」「勘違いに対する恐れから、妊婦の方へ席を譲れない」。こうした声にお応えし、全駅で妊婦の方々へマタニティマーク(ボールチェーンタイプ)を配布しています。



・こども110番の駅

地域の一員でもある鉄道事業者では、より安全・安心な地域づくりに貢献するため「こども110番の駅」の取り組みを進めています。

当社でも2006年4月から取り組んでおり、お子さまが助けを求めてきた時に保護し、110番通報するなどの対応を取っています。地域の安全・安心を担う一員として、お子さまにとって楽しく、安心な駅を目指します。

■ バリアフリー設備の充実

西武鉄道では、ひとりでも多くのお客さまに、快適にご利用いただくために電車や駅設備のバリアフリー対策を推進しています。

・パートナーゾーンの導入

40000系車両では、パートナーゾーンを設置。車いす、ベビーカーをご利用のお客さまや大きな荷物をお持ちのお客さまも安心して快適に過ごせる、「新たな車両バリアフリー」の形を提案しています。



・西武線アプリ

ご購入される電車の車内設備(弱冷房車、優先席の場所、車いす・ベビーカースペースなど)の車両設備が一目でわかる機能をもった「西武線アプリ」を公開しています。

運行情報、列車走行位置などニーズの高い情報をリアルタイムで配信しています。



※その他、各駅のバリアフリー施設については下記URLをご覧ください。

<https://www.seiburailway.jp/railway/safety-service/barrier-free/index.html>

※より計画的にバリアフリーを推進するため「移動円滑化取組計画書」を公表しています。

https://www.seiburailway.jp/news/information/200120_plan.pdf

《参考》

サステナビリティアクション(ESG)への取り組み(西武グループ全体)

<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>

西武グループとして取り組むべき 4 領域 12 項目のアジェンダ(重要テーマ)およびアジェンダに沿った取り組み全般を掲載しています。

領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	3 気候変動に脅かされる持続可能な開発、9 産業・製造業のイノベーション、11 持続可能な都市とコミュニティ、16 平和と公正な社会
環境	温室効果ガス削減	6 安全な水と衛生、7 再生可能エネルギー、12 持続可能な消費と生産
	廃棄物削減	13 気候変動に脅かされる持続可能な開発、14 海洋資源の持続可能な開発
	水資源の確保	15 陸域生態系の持続可能な開発
社会	森林や生物保護	13 気候変動に脅かされる持続可能な開発、14 海洋資源の持続可能な開発、15 陸域生態系の持続可能な開発
	沿線・周辺自治体活性化	3 気候変動に脅かされる持続可能な開発、4 質の高い雇用と経済成長、11 持続可能な都市とコミュニティ、17 パートナーシップによる持続可能な開発
	ユニバーサルデザイン対応	3 気候変動に脅かされる持続可能な開発、4 質の高い雇用と経済成長、11 持続可能な都市とコミュニティ、17 パートナーシップによる持続可能な開発
会社文化	少子高齢化	3 気候変動に脅かされる持続可能な開発、4 質の高い雇用と経済成長、11 持続可能な都市とコミュニティ、17 パートナーシップによる持続可能な開発
	働き方改革	3 気候変動に脅かされる持続可能な開発、5 ジェンダー平等、8 豊かになりつつある経済成長
	多様な人材雇用	3 気候変動に脅かされる持続可能な開発、5 ジェンダー平等、8 豊かになりつつある経済成長
	従業員教育・管理	10 人や国の不平等をなくすこと、16 平和と公正な社会
	コンプライアンス	10 人や国の不平等をなくすこと、16 平和と公正な社会

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.(04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間:平日 9 時~19 時 土休日 9 時~17 時]